

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	38834
事業名	障害福祉サービス事業所等食材費高騰対策特別支援金					
評価担当課	所 属	保)障がい保健 障がい福祉課			電話番号	011-211-2938
施策名	－					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営	○ 一部委託	○ 全部委託	● 補助・助成	○ その他	

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	障害福祉サービス事業所が、新型コロナウイルス感染症の拡大等による物価高騰の影響を受けている。特に、食材費については、入所者や利用者の健康維持に直結することから、特に対応が必要とされた。
	事業内容(何を実施し)	【取組内容(障害福祉サービス事業所等食材費高騰対策特別支援金)】 食事を提供している事業所へ事業所番号及びサービス種別ごとに、下記に掲げる各支援単価に、申請時点における障害福祉サービス事業所等の利用定員数を乗じた金額を交付した。 __入所事業所 支援単価27, 000円 __居住事業所 支援単価18, 000円 __通所事業所 支援単価 9, 000円 【取組内容(地域活動支援センター等食材費高騰対策特別支援金)】 食事を提供している地域活動支援センター等へ、下記に掲げる各支援単価に、申請時点における地域活動支援センター等の利用定員数を乗じた金額を交付した。 __居住事業所 支援単価 6, 400円 __通所事業所 支援単価 2, 200円 【実施結果】 令和5年度は1, 226事業所へ291, 217千円を交付した。申請率は予算に対して68. 4%となり物価高騰が続く中、事業継続の一助となった。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	支援金を交付することにより、利用者へ食材費の価格転嫁をすることが難しい事業所の運営安定化を図るとともに、提供する食事サービスの質を維持し、利用者が安心して継続的に食事サービスを楽しむ環境整備を図る。
	他都市の状況	地方創生臨時交付金を活用し他都市も実施している。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	99,742 千円	うち特定財源	99,742 千円	正規職員業務量	0 人工
令和5年度予算額	429,000 千円	うち特定財源	429,000 千円	正規職員業務量	0.1 人工
令和5年度決算額	292,697 千円	うち特定財源	292,697 千円	正規職員業務量	0.1 人工
令和6年度予算額	0 千円	うち特定財源	0 千円	正規職員業務量	0 人工

指標	アウトプット活動指標1					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標1	申請率(金額ベース)				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		60%	70%	68.40%			
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	前年度を上回る申請があったが、食材費高騰分を利用者に転嫁できている事業所は申請対象外であることなどから、目標は達成することができなかった。 なお、令和5年度で事業終了予定。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	令和5年度で事業終了。